

業務名（業務コード）		石油製品等移出（総保出）輸入申告変更事項登録（MWA01）																端末仕様（参考）						
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	線1	線2	条件								コード	入力がない場合の 補完項目	入力条件／形式	E	L	R	P	M	既定 値
								Sea-NACC	Sea-NACS	Air-NACC	Air-NACS													
1		入力共通項目		an	398			M					M											
2		移出輸入申告番号	ICN	an	11			M					M											
3		大額・少額識別	LS	an	1			M					M											L：大額 S：少額
4		申告種別コード	ICB	an	1			M					M											U：移出輸入申告（申告納税） L：移出輸入申告（賦課課税） B：総保出輸入申告（申告納税） E：総保出輸入申告（賦課課税）
5		会計検査院提出対象 識別	KKS	an	1			C					C											会計検査院へ情報を提供する場合は、「K」を入力
6		あて先官署コード	CH	an	2			F					F											税関官署コード
7		あて先部門コード	CHB	an	2			M					M											申告先部門を入力
8		輸入者コード	IMC	an	12			C					C											(1) 無符号輸入者の場合、入力不要 (2) 先頭8桁で入力した場合は、システムで後4桁に「0000」を補完する
9		輸入者名	IMN	an	70			F					F											国内用輸出入者D B システムに登録されていない輸入者の場合に入力
10		郵便番号	IMY	an	7			C					C											(1) ハイフンを除いた7桁を入力 (2) システムから補完される郵便番号が、申告すべき住所の郵便番号と異なる場合に入力
11		住所1（都道府県）	IMA	an	15			F					F											(1) システムから補完されない場合に入力 (2) システムから補完される住所1（都道府県）が、申告すべき住所1（都道府県）と異なる場合に入力
12		住所2（市区町村 （行政区名））	IM2	an	35			F					F											(1) システムから補完されない場合に入力 (2) システムから補完される住所2（市区町村（行政区名））が、申告すべき住所2（市区町村（行政区名））と異なる場合に入力
13		住所3（町域名・番 地）	IM3	an	35			F					F											(1) システムから補完されない場合に入力 (2) システムから補完される住所3（町域名・番地）が、申告すべき住所3（町域名・番地）と異なる場合に入力
14		住所4（ビル名ほ か）	IM4	an	70			C					C											(1) システムから補完されない場合に入力 (2) システムから補完される住所4（ビル名ほか）が、申告すべき住所4（ビル名ほか）と異なる場合に入力 (3) 住所3（町域名・番地）欄で、輸入者の住所を入力しきれない場合は当該項目に入力
15		輸入者電話番号	IMT	an	11			F					F											国内用輸出入者D B (1) ハイフンを除いて入力 (2) システムから補完されない場合に入力 (3) システムから補完される輸入者電話番号が、申告すべき輸入者電話番号と異なる場合に入力
16		通関予定蔵置場コ ード	ST	an	5			M					M											保税地域コード
17		移入（総保入）承認 番号	USN	an	11			M					M											(1) 申告貨物に関連する移入（総保入）承認番号を入力 (2) 移入（総保入）承認が複数ある場合は、最初の移入承認番号を入力
18		移入（総保入）承認 年月日	USD	n	8			M					M											(1) 移入（総保入）承認年月日を入力 (2) 下記の条件であること 移入（総保入）承認年月日≤システム日付
19		保税作業終了届番号	HON	an	10			C					C											保税作業終了届の手続きを行っている場合は、保税作業終了届番号を入力
20		保税作業終了届年月 日	HOD	n	8			C					C											(1) 保税作業終了届年月日を入力 (2) 下記の条件であること 保税作業終了届年月日≤システム日付
21		貨物個数	NO	n	8			M					M											(1) 小数点以下は入力不可 (2) 個数で表現できない場合は便宜「1」を入力
22		個数単位コード	NOT	an	3			M					X											Air-NACCの場合は、システムで「NO」を補完する
23		貨物重量（グロス）	GW	n	10			C					C											(1) Sea-NACCの場合は 整数部6桁まで、小数点以下3位まで入力可 (2) Air-NACCの場合は 小数点以下第1位まで入力可
24		重量単位コード（グ ロス）	GWT	an	3			M					M											Air-NACCの場合は、「TNE」の入力不可
25		記号番号	MRK	an	140			C					X											
26		積載船舶コード	VSC	an	9			C					X											Sea-NACCの航空貨物の場合は、「A」を入力
27		積載船（機）名	VSN	an	35			C					C											船舶DB（Sea-NACCのみ） (1) Sea-NACCの場合 ①システムから補完される積載船（機）名が、申告すべき船（機）名と異なる場合に入力 ②航空貨物の場合は、航空会社コード（2桁）、フライトナンバー（4桁）、スラッシュ（1桁）、日付（DDMM）の体系で入力すること (2) Air-NACCの場合 航空会社コード（2桁）、フライトナンバー（4桁）、スラッシュ（1桁）、日付（DDMM）の体系で入力すること (例) AB0001/01JAN
28		入港年月日	ARR	n	8			C					C											
29		船（取）卸港コード	DST	an	3			C					C											国連LOCODE (国名2桁を除く3桁)

業務名(業務コード)		石油製品等移出(総保出)輸入申告変更事項登録(MWA01)														端末仕様(参考)												
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	線1	線2	条件										コード	入力がない場合の補完項目	入力条件/形式	E	R	履歴	P	M	既定値		
								Sea-NACCS	Air-NACCS																			
30		積出地コード	PSC	an	5			C										国連LOCODE										
31		積出地名	PSN	an	20			C										国連LOCODE (積出地コード)	コード化されていない積出地の場合に、積出地を入力									
32		貿易形態別符号	BOK	an	3			C											(1)統計計上を要する貨物の場合に入力 (2)Air-NACCSの場合は、1桁目に「1」のみ入力可 (3)Sea-NACCSの海上貨物の場合は、1桁目に「4」または「5」のみ入力可 (4)Sea-NACCSの航空貨物の場合は、1桁目に「1」のみ入力可 (5)申告種別コードが「U」または「L」の場合は、2桁目に「6」または「8」のみ入力可 (6)申告種別コードが「B」または「E」の場合は、2桁目に「0」または「8」のみ入力可 (7)2桁目が「0」または「6」の場合は、3桁目は入力不可 (8)2桁目が「8」の場合は、3桁目に「1」、「2」、「3」、「5」、「7」または「8」のみ入力可									
33		税関調査用符号	CI	an	5			C											税関が指示した場合に、指定されたコードを入力									
34		輸入承認証等識別	SS_	an	4	5		C										輸入承認証等識別コード	「HKAT(包括審査扱い受理番号)」の入力不可									
35		輸入承認証番号等	SN_	an	20	*			M																			
36		インボイス通貨コード	IP3	an	3			C											通貨コード(ISO4217・英字)	申告価格(使用原料)が10億円以上の欄が存在する場合は、インボイス通貨コードを入力								
37		評価区分コード	VD1	an	1			C												(1)評価すべき事項がある場合に、評価する条件をコードで入力 (2)申告貨物のすべてに包括評価申告を適用する場合は、入力不可 0:評価申告のないもの 5:申告貨物の一部に包括評価申告を適用または複数の包括評価申告を適用するもの 6:個別評価申告を適用するもの 7:特殊関係が取引価格に影響をあたえないもの Z:包括評価申告を適用するもので、システムに未登録または登録済みであって評価申告DBが更新されていないもの								
38		包括評価申告受理番号	VD2	an	12			C												(1)包括評価申告を適用する場合に、包括評価申告受理番号を入力 (2)9桁以内であること								
39		石油石炭税課税標準	QKZ	n	12			C												(1)石油石炭税が課税対象の場合は、課税標準数量(合計)を単位KLで入力 (2)小数点以下第3位まで入力可								
40		納期限延長コード	EN	an	1			C												(1)入力方法は(本文)7.特記事項を参照 (2)賦課課税の場合は入力不可 (3)納付方法識別、口座番号共に入力がある場合は、納期限延長(包括・個別)と即納の混在による旨のコード以外は入力不可								
41		納付方法識別	NOF	an	1			C												入力方法は(本文)7.特記事項を参照								
42		口座番号	PF	an	14			C												(1)口座振替により納付する場合は、銀行識別コード、支店番号及び口座番号を続けて入力 (2)入力方法は(本文)7.特記事項を参照 (3)賦課課税の場合は入力不可								
43		担保登録番号	SC_	an	9	2		C												据置担保を利用する場合に、担保登録番号を入力								
44		記事(税関用)	NT1	j	140			C																				
45		記事(通関業者用)	NT2	j	70			C																				
46		記事(荷主用)	NT3	j	70			C																				
47		社内整理用番号	REF	an	20			C																				
48		品目コード(使用原料)	CM_	an	9	2		M													(1)実行関税率表の番号及び統計細分を続けて入力 (2)「NACCS用コード」欄に「+」及び「+1」がある場合はNACCS用の品目コードを入力 (3)関税率表第14条第18号が適用される貨物に該当する場合は、税関が定めるコードを入力 (4)特殊関税適用品目の入力不可							
49		NACCS用コード	CS_	an	1	*			M											(1)実行関税率表のNACCS用コードを入力 (2)以下の場合は、NACCS用に代り指定されたコードを入力 X:「関税率表等の分類の特例扱いについて」の限定により少額品目を一括して申告する場合(少額合算貨物) Y:自国産品の再輸入貨物の場合 E:統計基本通達21-2(普通貿易統計計上除外貨物)に掲げる貨物に該当する場合								
50		品名(使用原料)	CN_	an	40	*		F												輸入品目DB	入力された品目コードが、システムに品名が特定できないものとして登録されている場合は、必須入力							
51		原産地コード	OR_	an	2	*		M												国連LOCODE (国名2桁)								
52		原産地証明書識別	OS_	an	1	*		M												原産地証明書識別コード	入力方法は(本文)7.特記事項を参照							
53		数量(使用原料) (1)	QA_	n	12	*		C													(1)統計計上を要する品目、関税に従量税または選択税率が適用される品目の場合に、数量を入力 (2)統計用の第1数量と第2数量の入力順は特定しない (3)小数点以下第2位まで入力可							

業務名（業務コード）		石油製品等移出（総保出）輸入申告変更事項登録（MWA01）										端末仕様（参考）																	
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	線1	線2	条件								コード	入力がない場合の補完項目	入力条件／形式	E	R	履歴	P	M	既定値					
								Sea-NA	CCS	Air-NA	CCS																		
54		数量単位コード（使用原料）（1）	TA	an	4	*		M				M				数量単位コード		(1) 統計計上を要する品目の場合は、入力された数量単位が統計計上単位に換算可能であること (2) 自国産品の再輸入貨物の場合、数量単位コード(1)または数量単位コード(2)に重量系の単位の入力があること											
55		数量（使用原料）（2）	QB	n	12	*		C				C						(1) 統計計上を要する品目、開税に従量税または選択税率が適用される品目の場合に、数量を入力 (2) 統計用の第1数量と第2数量の入力順は特定しない (3) 小数点以下第2位まで入力可		○									
56		数量単位コード（使用原料）（2）	TB	an	4	*		M				M				数量単位コード		(1) 統計計上を要する品目の場合は、入力された数量単位が統計計上単位に換算可能であること (2) 自国産品の再輸入貨物の場合、数量単位コード(1)または数量単位コード(2)に重量系の単位の入力があること											
57		輸入貿易管理令別表コード	IT	an	4	*		C				C				輸入貿易管理令別表コード		輸入貿易管理令別表第一または別表第二に該当する場合に、別表の番号をコードで入力											
58		申告価格（使用原料）	KG	n	13	*		M				M						(1) 手計算により算出した申告価格（使用原料）を邦貨で入力 (2) 小数点以下は入力不可			○								
59		関税率区分コード	KC	an	1	*		M				M						S：基本税率 T：暫定税率 P：特惠税率 G：協定税率（自由貿易協定に基づく税率を含む） K：簡易税率											
60		関税率	KR	an	25	*		M				M						無税の場合は「FREE」を入力											
61		関税減免税コード	RE	an	5	*		C				C				関税減免税コード		関税について、減税または免税が適用される場合に関税減免税の種別をコードで入力											
62		関税減税額	RG	n	11	*		C				C						(1) 関税減免税コードに減税に対応するコードの入力がある場合に、関税の減税額を邦貨で入力 (2) 関税額以下であること (3) 小数点以下は入力不可			○								
63		関税額	KZ	n	11	*		C				C						(1) 手計算により算出した減免税前の関税額を邦貨で入力 (2) 小数点以下は入力不可			○								
64	20	品名（製品）	HIN	an	40			M				M						石油製品等の品名を入力											
65	*	数量（製品）	QNC	n	12			M				M						(1) 品名（製品）の数量を入力 (2) 国内消費税等の課税標準が数量の場合は、課税標準に関する数量を入力 (3) 小数点以下第2位まで入力可			○								
66	*	数量単位コード（製品）	QTC	an	4			M				M				数量単位コード		数量（製品）に対する単位をコードで入力											
67	*	申告価格（製品）	KSE	n	13			M				M						(1) 手計算により算出した申告価格（製品）を邦貨で入力 (2) 小数点以下は入力不可			○								
68	*	国内消費税等種別コード	TX	an	10	6		C				C				国内消費税等種別コード		(1) 国内消費税、地方消費税が課せられる場合に国内消費税等種別をコードで入力 (2) 地方消費税が課税される場合は、地方消費税の国内消費税種別コードは入力不要 (3) 以下の種別は入力不可 S：不当販売関税 U：緊急関税 R：報復関税 K：相殺関税 H：対抗関税											
69	*	国内消費税等減免税コード	TR	an	3	*		C				C				国内消費税等減免税コード		国内消費税等について、減税、免税、未納税引取または石油石炭税の特例納付が適用される場合に、国内消費税等減免税の種別をコードで入力											
70	*	国内消費税等減税額	TG	n	11	*					C		C					(1) 手計算により算出した減税額を邦貨で入力 (2) 小数点以下は入力不可			○								
71	*	国内消費税等税額	NZ	n	11	*		M				M						(1) 手計算により算出した減免税前の国内消費税額を邦貨で入力 なお、消費税の場合は、地方消費税額を含まない金額を入力 (2) 小数点以下は入力不可			○								